



四 気 折 々

川越町立川越中学校
学校だより 第7号
令和5年5月15日
・「わかる」「できた」
と思える授業について

四気＝川越中学校訓 「やる気 ほん気 こん気 げん気」

令和5年度「川越中学校教育ビジョン」

『関わることを通して、人権が大切にされる「仲間づくり」』を柱として一人一人の子どもたちを大切にしたい5つの取り組みをすすめます。その一つ、川越中では「わかる・できたと思える授業」を大切にします。

■ 学び合う・教え合う授業づくり ■ 誰も一人にしない授業づくり

新年度がはじまり、全体的に落ち着いた授業の様子が継続されている1か月が経過しました。3年以上にわたり多くの制限があった新型コロナウイルス感染症も5月8日（月）に5類に移行され、3年以上前までの日常に近づいてきました。

4月から継続できている、登校時にさわやかなあいさつをし8時30分からの「朝の読書」では落ち着いて本を読み、授業等の学習活動には、全体的に落ち着いた学習環境の中で、学びをすすめています。このように川越中学校の1日は落ち着いた朝の読書から集中して取り組んでいます。



【1年生朝の読書の様子から】

令和5年度川越中学校教育ビジョン

学校教育目標 『 自立した生徒の育成 ー自律・調和・創造ー 』のもと

【目指す生徒像】・自分を大切にする・他者を大切にする・粘り強くやりきる

生徒

【目指す学校像】・人を大切にする・安全で安心できる・地域や保護者とともにある

学校づくりを目指します

『関わることを通して、人権が大切にされる「仲間づくり」』を柱として一人一人の子どもたちを大切にしたい5つの取り組みをすすめ

わかる・できた
と思える授業

生徒に寄り添う
生徒理解の充実

認め合う・支え合う
環境づくり

子どもたちが主体
となる自治活動

心とからだの健康

川越中学校では令和5年度の「学校教育ビジョン」においても、『関わることを通して、人権が大切にされる「仲間づくり」』を柱として、一人一人の子どもたちを大切にしたい5つの取り組みの中で、大切にしている1つの項目に「わかる・できたと思える授業」があり、次の5つの具現化した「ねらい」があります。

『わかる・できたと思える授業』づくり ……具現化した「ねらい」

- ◆ 学び合う・教え合う授業づくり
- ◆ 誰も一人にしない授業づくり
- ◆ 日常的な授業改善
- ◆ 指導と評価の一体化
- ◆ ICT 機器の活用の日常化
- ◆ 家庭学習の定着



川越中学校の授業の様子から < 川越中の学び-Va >

【入学後1ヶ月を経過した1年生の英語授業の様子から(HPにも更新)】

授業のめあては『アルファベットの音 2種類の発音の違いに気をつけてペアで話そう』です。昨年度、今年度の中学校1年生の英語授業を、意図的にできるだけ多くの時間をとりながら参観をしています(校長)。そこで感じることは、小学校英語授業がはじまり、小学校の先生方の努力と工夫により、英語授業が着実に定着してきていること。そして、子どもたちが、「英語」という内容に抵抗感が少ない状態で、中学校英語に継続されていること。英語担当の清水先生とALT(外国語指導助手)であるMr. John先生とのコラボによる、ほぼ、日本語を話さない15分間ほどの内容。子どもたちへの発問や質問もちろん英語です。

「あなたは、どこに行きたいですか?」という問いに、「わたしはオーストラリアに行きたいです」そして、次に来る言葉は、(反応) Why?。その(反応)のところにいる言葉を子どもたちに質問します。子どもたちからは、「Nice」、「Me too」、「Wow」、「Wonderful」・・・という言葉がすぐに出てきます。ここにも、小学校英語の積み重ねの成果が表れています。その後は、清水先生とジョン



【1年英語授業の様子から】

先生との授業内容を踏まえて、隣の席の人と、そして、縦での席の人と、ペアでコミュニケーションをとります。もちろん英語です。ペア学習も大切な聴く力・話す力、そしてコミュニケーション能力の育成にもつながります。中学校英語では、日々このような「学び合う・教え合う」学習の積み重ねを大切にしていきたいと考えております。授業の様子を見て、とつてもあたたかな雰囲気の中で授業が行われ、積極的に手を挙げる場面も多くみられました。ALTのジョン先生は毎日川越中学校でみなさんの英語授業に入っていていただいています。ジョン先生ともいっぱいコミュニケーションを取って見ましょう。今回英語授業のように、1年生はどのクラスも授業を大切に取り組んでいました。1年生のどの教科の先生方も、1時間の授業を丁寧に教えていただいています。中学校入学後1ヶ月ちょっと。まだまだ課題もあると思いますが、1日1日着実に成長していく姿に期待をしています。



【始業式から1ヶ月。2年生の「数学授業」の様子から(HPにも更新)】

2年生の「数学授業」の様子です。久しぶりに2年生の授業の様子を見に行きました。数学担当の安達先生と山本先生のTTでの授業形態にてすすめています。一人一人の子どもたちの状況をよく観ていただき、子どもたちの課題にも向き合いながら授業を進めていただいています。授業の中では、隣の人と教え合ったりわからない問題を教えてもらったり、ペアでの学習もできていました。TTでの授業ということで、子どもたちも先生に質問をいっぱいしながらプリントの問題に向き合いながら学習をすすめていました。この日の授業では、聞くときはしっかりと聞き問題を解くときはしっかりと問題に向き合っていたように思います。

【2年数学授業の様子から】

2年生の数学授業は、川越中学校では小人数授業(習熟度別授業)に例年大切に取り組んでいます。誰も人にしない授業づくりをすすめていきたいと考えています。この日は2年4組の教室で授業を見ました。しかし、2年生の子どもたちの様子は毎日毎日授業を見ているように伝わって来ます。その答えは通信です。毎日毎日丁寧に子どもたちの声をつなぎながら、学年として進むべき、目指すべき方向性を子どもたちにヒントを与えながら、時には具体的に示しながら学年主任の石川先生が毎日発行していただいている「2学年通信～これからを生きていくために～」の着実な積み重ねから来る成果として。そして、各クラス担任の先生方が毎日毎日子どもたちに寄り添いながらも、クラスの現状での課題や問題点に目を背けることなく、ストレートに子どもたちにかかわっていただいています。褒めるときはしっかりと褒める。課題があるときはとことん向き合う。それが2年生の先生方が大切にしているクラス通信です。一人一人の子どもたちの考え方や、今思うこと。そしてクラスや学年の状況が手に取るように伝わってきます。そして、校長として、そのイメージを持ちながら各クラスの授業の様子を見守ります。みんなの頑張っている姿がしっかりと伝わって来ます。もちろんまだまだ課題はあると思いますが、学年として、クラスとして、個人としての成長を感じます。先生方の日々の取り組みの成果とあわせて、子どもたちの大切な授業を大切に取り組む姿が印象的でした。授業の1場面ですが、その1場面につながっている大切な過程があるからこそ、そのような想いを強く感じます。

【最上級生として。3年生の数学授業の様子から(HPにも更新した内容から)】

3年生英語授業の様子から。授業の「めあて」は、『自分の考えや意見を、説得力のある方法で述べよう』。教科書にある項目、「スクールランチか自宅から持ってくるお弁当どちらがよいか」を自分の考えや意見を、英文として根拠を持って、説得力のある内容でペアの相手に伝える授業内容です。教科担当の上田先生から、「ハイ、ペアになって自分の考えを説得力のある方法で伝えてください!」。その言葉ですぐにペアをつくります。それぞれの考え方を英文をノートにまとめたものを確認しながら伝えます。もちろんそこには、「わからないこと」や「教えてほしいこと」を素直に伝えることができる雰囲気があります。ペアの中には、ALT(外国語指導助手)のJohn先生も子どもたちとペアになって授業参加をしています。英語の時間にはとってもあたたかく優しい空気が流れています。あたたかな雰囲気の中、挙手をしてくれた人から、自分の考えを伝えてくれます。発表が終わるとみんなが笑顔で自然と拍手が起こります。



3年生になり、1ヶ月が経過しました。大変落ち着き、誰一人も学びをあきらめ【3年英語授業の様子から】ないで一生懸命に取り組んでいる姿に、3年生としての成長を感じます。そして、最上級生として大切な授業を大切に取り組む姿にも成長を感じます。常々伝えている言葉。「川越中学校は先輩の姿から学べる学校です」。あらためて、3年生のみなさんの成長を感じるとともに、授業の様子からこのような川越中学校の強みを再確認ができる時間となりました

このように川越中学校の生徒の頑張っている様子、先生たちが日々の授業実践を工夫をしながら、わかりやすい授業をすすめてもらっている様子をぜひ、学校をご覧ください。

【1学期学校公開日(授業公開)について】※5月12日(金)案内文書配付いたしました

- 6月5日(月)C日課 1限目 8時45分～ 4限目終了 12時15分まで
- 6月6日(火)B日課 1限目 8時55分～ 4限目終了 12時25分まで
- ※ 6月6日(火)は9時30分から『第1回学校関係者評価会議』を開催しております。
- 6月7日(水)C日課 1限目 8時45分～ 4限目終了 12時15分まで
- ※生徒は5日は6限授業(部活なし)、6日は6限授業、7日は5限授業(部活動なし)となります。

参加人数等の制限は行いませんが、参観に来られましたら本館玄関または西昇降口で受付をお願いします。

【「命の大切さを考える講演会①」聴講のご案内】※5月12日(金)案内文書配付いたしました ◆

6月8日(木)6限目 14時25分～15時15分 川越中学校体育館にて ※保護者の皆さまは体育館2階ギャラリーまでお願いします。今年度は、このような講演会を実施するにあたり、保護者の皆さまにも聴講の案内をさせていただきますので、お時間がございましたら、ぜひ参観をお願いいたします。 ◆

講師「安田 厚子さん(交通遺児を励ます会 会長)」平成13年、夫を大型トラックによる玉突き事故によって亡くし、当時小学2年生の長男と2歳の長女と共に遺され、同年12月に交通事故により保護者を亡くした子どもの自立を支援する「三重県交通遺児を励ます会」に入会した。平成30年会長に就任。交通遺児に寄り添い支援する活動を行うとともに講演活動等を通じて「命の大切さ」を訴える啓発活動に従事。

※参加申込は不要です。直接、体育館までお越しください。体育館入り口にて「受付」のみお願いします。

【吹奏楽部「スギテツコンサートへの参加」ご案内】※4月にコンサート案内文書配付しました。 ■

5月28日(日)川越町あいあいホールにて開催される「親子4世代で楽しむスギテツコンサート」に、川越中学校吹奏楽部も参加します。スギテツさんは、TV出演「題名のない音楽会」等音楽番組に多数出演する。2014年には「輝く日本レコード大賞企画賞」を受賞。ゲストには四日市市出身の三味線ロックユニット「KÚNI-KEN(昨年度、川越中学校3年生に講演会を実施)」。川越中学校の吹奏楽部の演奏が楽しみです。会場13時30分 開演14時00分。チケット等については、配付プリントをご確認ください。

1学期は、「 中間テスト 」を実施しません。 教科ごとの『 単元テスト 』を実施します。

川越中学校では、1学期の中間テストは実施しません。理由としては、1学期は多くの行事等があり十分なテスト範囲を保証できないこと。また、入学間もない1年生が学校生活、日々の授業に慣れる前に中間テストを行うことには難しい面が多くあります。「単元テスト」を実施することによって、早い段階から生徒のつまずきに対応できます。また、1学期が始まってからの単元ごとの授業（学習のまとめりごと）について、学んだことを「小テスト」や「単元テスト」で確認し理解しきれていない部分を復習したり、次の授業に活かしていきます。日常的な授業改善を繰り返しながら、これからも日々の授業を大切にする生徒を育てていきたいと思えます。

【 『 各学年の単元テスト 』実施日 】

<1年生> 5/23(火) 社会・数学 5/25(木) 英語 5/26(金) 国語・理科
 <2年生> 5/16(火) 国語 5/23(火) 英語 5/25(木) 数学
 <3年生> 5/16(火) 国語・社会 6月第1週目 数学・理科・英語

令和5年度の川越中学校の『 定期テスト 』の在り方について。

- ① 定期テスト（1学期期末テスト・2学期中間テスト、期末テスト・学年末テスト）のテスト発表「テスト1週間前の期間（中間テストは5日前から）」は、毎日5限授業（部活動なし）とします。【テストに向けた質問日などの学習の時間を確保します】
- ② 定期テスト日課（テスト日課）は、1限目は「教科授業」を行います。2限目からテストを実施いたします。【授業時間数確保のため】

【 テストが3限のとき 】			【 テストが2限のとき 】		
第1限教科授業	8：30	～ 9：15	第1限教科授業	8：30	～ 9：15
休憩	9：15	～ 9：25	休憩	9：15	～ 9：25
テスト配付	9：25	～ 9：30	テスト配付	9：25	～ 9：30
第2限	9：30	～ 10：15	第2限	9：30	～ 10：15
休憩	10：15	～ 10：25	休憩	10：15	～ 10：25
テスト配付	10：25	～ 10：30	テスト配付	10：25	～ 10：30
第3限	10：30	～ 11：15	第3限	10：30	～ 11：15
休憩	11：15	～ 11：25	帰り学活	11：20	～ 11：30
テスト配付	11：25	～ 11：30	昼食なしで下校となります		
第4限	11：30	～ 12：15			
帰り学活	12：20	～ 12：30			
昼食なしで下校となります					

※定期テスト最終日は昼食後部活動を再開いたします。時間は部活動実施計画にて確認ください。